

**【座間市】**  
**校務DX計画**

本市では令和6年8月に1人1台指導者用端末の整備が完了した。

校務でのICT環境整備が整ったので、今後の運用を見直していく。

まずは、紙でのやり取りを極力減らし、クラウドベースで校務を行うことができるよう、整備を進めていく。職員の働き方改革がより一層進み、少しでも負担が減るように、教育委員会を中心に校務の効率化を推進していく。

**【業務改善項目】**

- ・ 打ち合わせをクラウドベースに移行（Googleのchat等を活用）
- ・ 資料配付をデジタル化（ペーパーレス化）
- ・ 週案のデジタル化
- ・ 委員会からの文書発出をクラウド化
- ・ 調査は基本クラウド上で実施

**【教職員のICT活用能力の向上】**

- ・ 教育委員会による「研修授業力向上」や「校務効率化」の研修実地
- ・ 情報教育アドバイザーによる全校訪問研修（1回以上）
- ・ 情報モラル教育の支援を業者に委託
- ・ ICT支援員による教員のICT活用（授業、校務、教員研修等）の支援

**【環境整備】**

- ・ 学校情報セキュリティポリシーの改定（クラウドの活用を促進）
- ・ 1人1台指導者用端末の導入・更新
- ・ ICT機器等の整備  
電子黒板 プロジェクター プリンター 通信ネットワーク環境の整備
- ・ 令和の日本型学校教育の実現に向けた研究（ゼロトラストの実現）